



# 校長室だより

第 4 1 号  
(通算第 9 4 号)  
令和4年12月12日(月)  
大崎市立沼部小学校  
校長 吉田 浩之

## 餅つき会

先週9日に学習参観を行い、たくさんの方に学習の様子を見ていただきました。「今日学習参観だ。」とちょっぴり緊張気味に登校してきた子供、とても張り切って登校してきた子供、朝にいろんな表情を見せてもらいました。子供たちの学習の様子はいかがだったでしょうか。これまでの学習の成果や調べたことを発表していた学年が多くありました。堂々と発表し、静かに聞いているぬまっこはすてきでした。感染予防対策に御協力いただいたの参観に感謝申し上げます。

学習参観に先立ち、午前中に5年生が学年PTA行事で、餅つき会を行いました。

第1部は縄ない体験です。講師は雁音米の小野寺さんに努めていただきました。3年生の時に、経験はしたそうですが、実際やってみると難しい。縄を手でこするように、締めあげていくのに苦労していました。それでもコツをつかみ、正月用のお飾りを完成させました。餅つきに向けての5年生の片付けの早かったこと。さすが高学年、6年生に向かって進んでいるなどと思いました。



10時から、田んぼの管理をはじめ、田植えや稲刈りでお世話になった長寿会の方々もお迎えし、餅つき会を行いました。「稲刈りから約2か月経過しました。この2か月みんなは、学芸会や、持久走記録会に取り組んできました。米の漢字を分解すると八十八になるということを以前話しました。米になるまで八十八もの手間が掛かるという意味ですが、稲刈りからもたくさんの手間を掛けてもらっているはず。餅つきは、収穫に感謝する行事の一つです。これまで、長寿会の皆さんにたくさんお世話になりました。感謝して、餅つきを楽しみましょう。」ということをお子たちに話をしました。楽しかった様子を写真でご覧ください。

